

旭市合併10周年記念式典を開催



市議会を代表して、あいさつをする景山議長



式辞を述べる明智市長

平成17年7月1日、新しい「旭市」が誕生し、本年で合併10周年を迎えました。この記念すべき節目の年に当たり、10周年を祝う記念式典が7月11日、東総文化会館で開催されました。式典には来賓や招待者、表彰者など市内外から約700人が列席しました。この式典の模様を紹介します。

明智市長は、式辞で「この記念すべき年を迎えることができたのは、市民の皆さまをはじめ多くの方々の並々ならぬお力添えのたまものと、心から感謝申し上げます。今後安全・安心な暮らしを第一に、美しい海と豊かな大地に恵まれたこの旭市に、将来にわたって住み続けたいと思えるまちづくりを進めていきたい」と述べました。

続いて、市議会を代表して景山岩三郎議長があいさつした後、来賓の高橋副知事、林幹雄衆議院議員、大松重和県議会議員をはじめ大勢の方々から祝辞をいただきました。

次に、合併10周年記念特別表彰として市政に功労のあった64



祝辞を述べる高橋副知事

人、1団体に表彰状が贈られました。また「10歳のあさひっ子が語る未来」として、合併した年に生まれた子どもたち(小学校4年生)が、旭市が将来、どんなまちになってもらいたいかを語りました。

フィナーレは、あさひ少年少女合唱団による合唱が披露され、式典を盛り上げてくれました。

合併10周年記念特別表彰者

(順不同、敬称略)

自治功労(26人)

伊藤忠良(鎌数)、重田雅行(千葉市)、鈴木正美(山武市)、増田雅男(二)、林正一郎(三川)、(故)鈴木正道(川口)、嶋田茂樹(見広)、向後和夫(飯岡)、林一哉(口)、林俊介(神宮寺)、日下昭治(岩井)、高橋利彦(萬歳)、高木武雄(南堀之内)、平野浩(後草)、林一雄(二)、(故)嶋田哲純(蛇園)、林七巳(三川)、景山岩三郎(足川)、平野忠作(神宮寺)、村上信乃(西足洗)、加瀬實(二)、常世田清志(八)、木内欽市(松ヶ谷)、遠藤良雄(江ヶ崎)、加藤芳雄(三川)、小嶋卓(足川)

教育文化功労(8人・1団体)

米本弥栄子(西足洗)、服部紘一(大間手)、伊藤啓子(イ)、新行内吉栄(口)、松井安俊(鎌数)、高橋喜好(仁玉)、柴武利(八)、(故)神子功(江ヶ崎)、あさひ少年少女合唱団

保健福祉功労(14人)

青木幸市(口)、石槁裕(後草)、(故)品村治郎(鎌数)、宮城竹杢(新町)、崎山太一郎(江ヶ崎)、鈴木國司(高生)、岩井脩(足川)、宮内正志(清滝)、井上洋一(萬歳)、中西裕(八)、長谷川國雄(入野)、高野丈夫(井戸野)、濱年樹(江ヶ崎)、加瀬里美(仁玉)

産業功労(16人)

深堀清(二)、(故)小関邦夫(口)、菅谷健一(萬歳)、加瀬孝雄(二)、伊東諒(イ)、宮澤兄一(萬歳)、川上州夫(井戸野)、穴澤清(見広)、鈴木一男(東足洗)、志澤勝(南堀之内)、鎌形正勝(イ)、鈴木節夫(萬力)、小島勝夫(足川)、平野和治(鎌数)、椎名正剛(井戸野)、平野拓歩(岩井)



- ①市内外から大勢の人が列席
- ②受賞者を代表して表彰を受ける伊藤忠良
前旭市長
- ③「10歳のあさひっ子」が未来の旭への思い
を発表
- ④あさひ少年少女合唱団による合唱
- ⑤旭市合併10年のあゆみをパネルで展示